

事業報告書

第2期 2015年1月1日から2015年12月31日まで

東京都江東区東雲二丁目2番14
一般社団法人日本フラッグハント協会

1. 法人の状況に関する重要な事項

(1) 旧任意団体からの移行

当法人は、平成25年6月10日に設立され、当期より、任意団体である日本フラッグハント協会（旧任意団体）の事業を引き継ぎ、当法人の目的たる事業を行っています。

(2) 競技会（月次練習会・全国大会）の開催

当期の主な活動としては、月次練習会、年一回の全国大会開催と新規競技参加者の増加施策の導入を中心に取り組んで参りました。

月次練習会

当法人は、旧任意団体以来継続して、月1回を目処に、静岡県小山町又は千葉県佐倉市の体育館を利用してフラッグハントの練習会を行っています。本年度は、悪天候時及び競技会場が確保できなかった日程を除き9回の練習会を実施することができました。

本年度の後半から、新規参加者の確保を目的として、練習会の必要費用について初心者向けの割引プランを導入し、初心者の利用促進を図ることができました。

詳細については別紙の通りです。

全国大会

2015年11月に、新潟県津南町において全国大会「第7回 ジャパン フラッグハント カップ in 津南」を開催することができました。

一連の競技会を通じて、フラッグハント競技の進化と、イベント運営ノウハウのさらなる熟成がもたらされた一年でした。

次年度以降は、懸案となっているホームページの刷新をはじめ、運営体制の効率化、競技用品の更新及び競技のさらなる進化普及を目指し、理事・スタッフ一同活動していく所存です。

収支は添付の計算書類の通りです。

以上

監査報告書

第2期 2015年月1日から2015年12月31日まで

2015年2月26日

一般社団法人日本フラッグハント協会

監事 細川慧介

第1期の事業報告、計算書類その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

監査の方法及びその内容

理事らによる会議に参加し、資料を閲覧する方法で監査を行いました。

監査の結果

事業報告の内容は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

理事の職務遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

計算書類及びその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

以上

決算報告書

第 2 期

2015年01月01日

2015年12月31日

一般社団法人日本フラッグハント協会

江東区東雲二丁目2番14

貸借対照表

2015年12月31日現在

(単位：円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	
現金	2,261,753
流動資産 計	2,261,753
固定資産	
有形固定資産	
無形固定資産	
投資その他の資産	
固定資産 計	0
繰延資産	
資産 計	2,261,753
負債の部	
流動負債	
流動負債 計	0
固定負債	
負債 計	0
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,904,154
資本剰余金	
資本剰余金 計	0
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	357,599
その他利益剰余金 計	357,599
利益剰余金 計	357,599
株主資本 計	2,261,753
評価・換算差額等	
評価・換算差額等 計	0
新株予約権	
新株予約権 計	0
純資産 計	2,261,753
負債及び純資産 計	2,261,753

損益計算書

2015年01月01日~2015年12月31日

(単位：円)

科目	金額
売上高	
売上高	4,299,612
売上高 計	4,299,612
売上原価	
売上原価	3,210,719
売上総利益	1,088,893
販売管理費	
販売管理費 計	731,294
営業利益	357,599
営業外収益	0
営業外費用	0
経常利益	357,599
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	357,599
法人税等	0
法人税等調整額	0
当期純利益	357,599